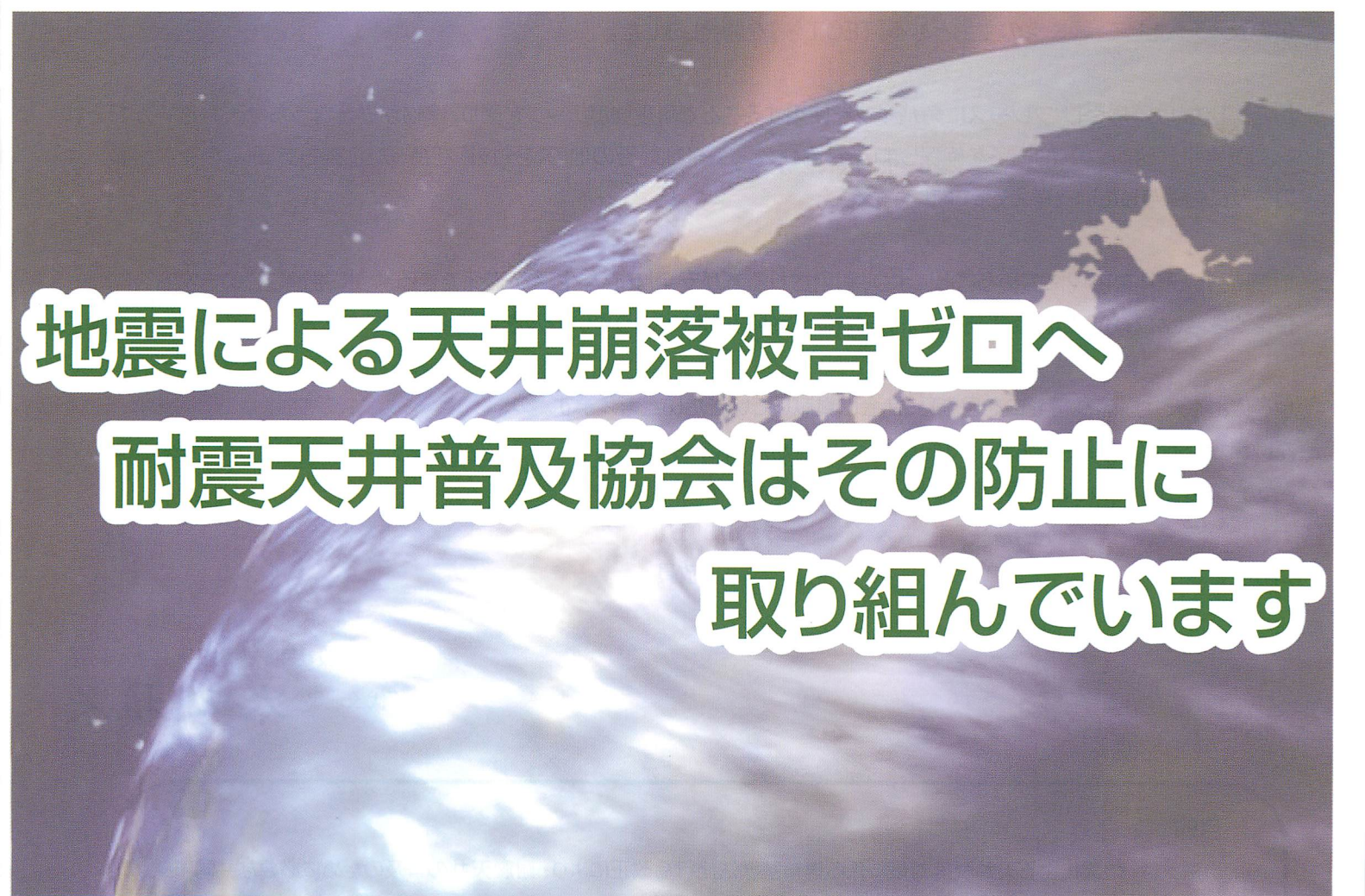


一般社団法人

耐震天井普及協会のご案内

Earthquake Proofing Ceiling Spread Society

<http://taishin-tenjyo.com>



地震による天井崩落被害ゼロへ
耐震天井普及協会はその防止に
取り組んでいます

一般社団法人 耐震天井普及協会

〒162-0065 東京都新宿区住吉町2-10 ソフィアM6階
TEL 03-5361-8987 / FAX 03-5361-8988



一般社団法人

耐震天井普及協会

Earthquake Proofing Ceiling Spread Society

協会のご案内

協会設立の趣旨

阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震と近年は今までに経験のない自然災害に直面しました。地震災害において、天井崩落により死傷者が出るなどの被害が問題化しております。

国土交通省においてもこの災害に対し、「国土交通省告示第771号」を決め、非構造部材である「鋼製下地」工法の耐震化を進めています。私どもは、「国土交通省基準」、「日本建築学会指針」、「現場での意見」を検討し、災害からの復興を目指す人々や、それらを支える人々の後押しとなることを目指し、地震に強い耐震天井の普及を目的とした協会を設立しました。天井耐震化のシステムとして、同協会の主力となる『TEC工法』を開発しました。

『TEC工法』は野縁受け・ブレースに角パイプを使用することで耐震強度アップを図り、建物が健全なうちは天井被害が起きないよう“水平許容耐力9000N”を確保しました。協会メンバーには、その他の特殊技術を持った企業も参画し、色々な耐震天井の普及にも寄与したいと考えています。

地震に強い天井を市場に広めることにより、利用される方が安全・安心な生活が確保できるように推進していきます。また、一企業では無しえなかった普及活動を、同じ志を持った仲間が集い、より早い普及を可能にするため協会を立ち上げました。

地震による天井崩落被害ゼロを目指し、社会に貢献していきたいと考えます。

厚い信頼にお応えするためにも、より一層業務に精励致したく存じます。

どうか今後とも、変わらぬ御愛顧のほど、お願い申し上げます。

敬具

平成29年4月1日

一般社団法人耐震天井普及協会

代表理事 太田 雅久

目的

当法人は、地震による天井脱落対策に係る建築基準法施行令改正により、耐震天井の普及のために必要な共同事業を行い、協会員の技術、品質、安全衛生、生産性の向上を図り、これをもって社会に貢献することを目的とする。

事業

- (1) 耐震天井工法に関する指導及び教育機関の設置
- (2) 耐震天井工法の利用促進に於ける標準化及び普及活動への取り組み
- (3) 耐震天井工法の品質確保の取り組み
- (4) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

耐震天井「TEC工法」

時代のニーズ

自然災害において建物は、外観上被害が少ない場合でも内装において天井の崩壊により、被害が問題化している。

この災害(被害)に対し、国土交通省も非構造部材である「鋼製下地」工法の耐震化を進めている。

本協会は、天井耐震化システムを研究開発し、耐震天井「TEC工法」を主力とし、天井耐震化の普及のために必要な共同作業を行います。

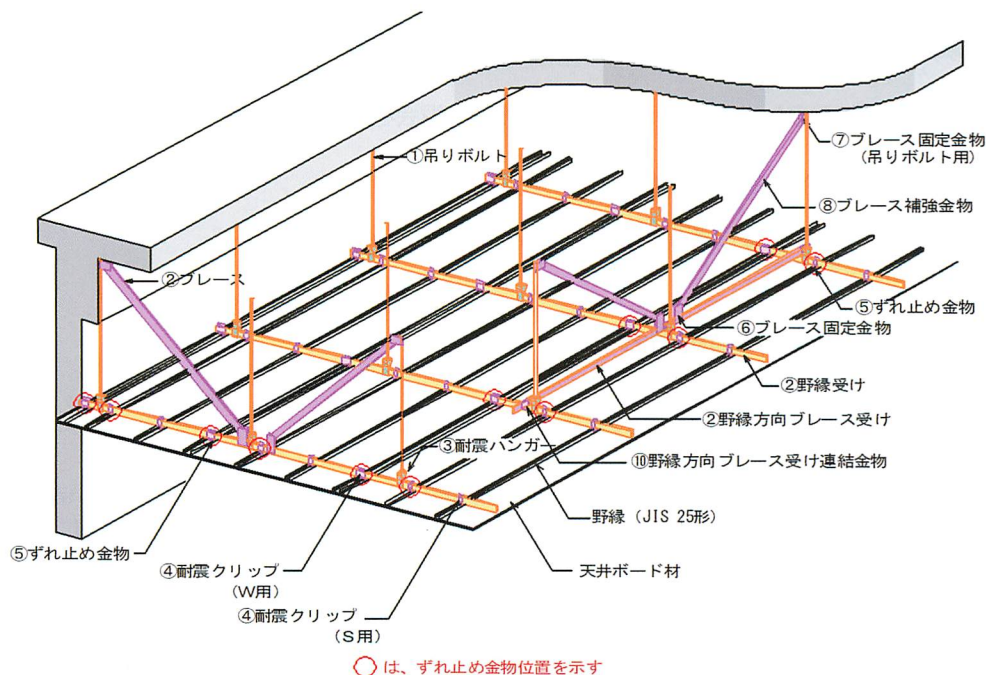
耐震天井「TEC工法」の工法説明

軽量鉄骨天井下地を構成する部材を大幅に見直すと同時に固定金物、補強金物等の取り付け方法にもこだわることによって、開発された地震による天井崩落を防止する天井耐震化システムです。

- ◎ 野縁受けには在来のC型野縁受けから角パイプに変更する
- ◎ 野縁受け芯と吊りボルト芯を合わせた耐震ハンガーを使用する
- ◎ プレースの設置にも同サイズの角パイプを使用して、野縁受けとプレースを同軸上に設置する
- ◎ プレースにプレース補強金物(ハット型金物)を取り付ける

以上の天井耐震化システムにより強度アップを図り、水平許容耐力9000Nを確保している。

ビューローベリタスジャパン(株)による建築技術性能証明を取得
2016年10月13日

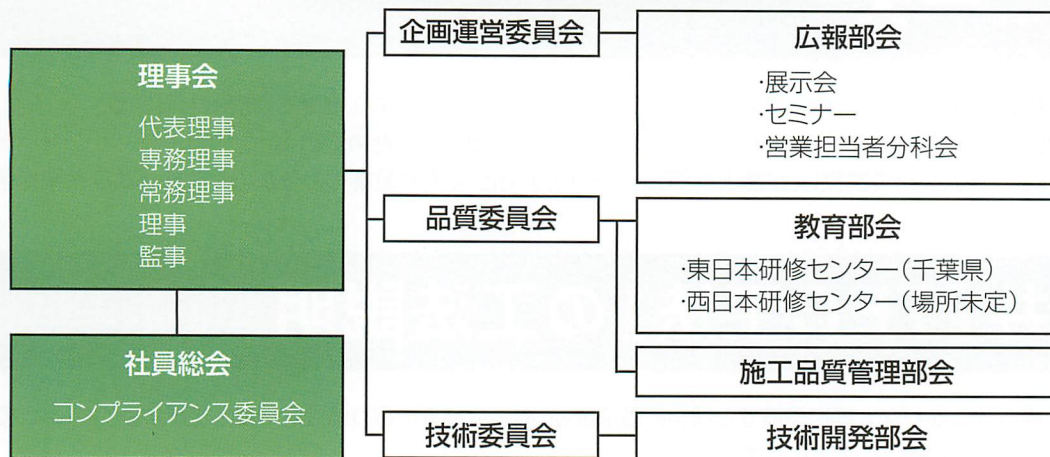


特徴

- 1) 20kg/m²を超える天井(仕上げ材を含む)や吊りボルト長さ3mを越える天井の耐震化に対応できる
- 2) 専用足場材によって天井内の点検等の作業が行なえる為、法律で規定された年1回の報告義務での点検やメンテナンスも容易できる
- 3) TEC工法は、天井ユニットの許容耐力を高めることにより既住の天井下地の工法と比較してプレースの組数を少なくできる
- 4) 天井面構成部材は、専用金物を用いて相互に緊結することにより、地震発生時の天井下地材の脱落・損傷を防止できる
- 5) 専用金物の種類は、既住耐震天井下地に比べて少ない
- 6) 専用足場板を使用することで、点検通路の設置が省略できる

組織図

耐震天井普及協会 組織図



お問い合わせ窓口

官庁、自治体、業界関係者、ゼネコン、一般ユーザー様からの工法及び施工に関する、お問い合わせは事務局での対応となります。ご相談内容に応じた販売店、施工会社等のご案内も致しておりますので、ご遠慮なくご相談下さい。

事務局 TEL:03-5361-8987 / FAX:03-5361-8988 / MAIL:office@taishin-tenjyo.com

会員名

会員名簿は別紙参照

講習会

講習会はTEC工法による施工品質の確保のため、施工管理者講習会と技術講習会を行なっています。

1) TEC工法による耐震天井地下地施工管理者講習会

工事の施工管理について本工法の施工管理者講習を行います。
講習修了証の資格をもった者が管理することになります。

2) TEC工法による耐震天井地下地施工技術講習会

工事の施工について本工法の技術講習を行います。
講習修了証の資格をもった者が指揮(指導)または作業することになります。

本講習では耐震天井地下地施工に従事する作業者の高所作業における災害防止のポイント等注意事項も追加しています。講習内容を十分理解され、現場においてのルールを遵守し安全第一で作業されます様、重ねてお願い申し上げます。

入会案内

メリット

1. 会員は、当協会の施工管理者講習会・施工技術講習会・セミナー等に参加できます。
2. 耐震天井「TEC工法」に於ける施工企業の協会認定が得られます。
3. 支部活動・関係団体を通して最新の営業ネットワークが広がります。
4. 当協会は信頼性の高い団体、協会の会員としてのお客様の信頼と安心を得ます。

入会方法

本会への入会方法の詳細に関しては、事務局へお問い合わせ下さい。

事務局

一般社団法人 耐震天井普及協会

〒162-0065 東京都新宿区住吉町2-10
ソフィアM6階
TEL 03-5361-8987
FAX 03-5361-8988
MAIL office@taishin-tenjyo.com